



連載

みんなで盛り上げよう！ オリンピック・ムーブメント

パラリンピック・ムーブメント事例紹介



伊那市総合型地域スポーツクラブ ＜長野県伊那市＞



オリンピック・ムーブメントとは、オリンピックの精神（オリンピズム）に従って、スポーツを通じて平和でよりよい世界の実現を目指す活動のことです。2020年に向けて国内でもさまざまな活動が行われています。

今回は、伊那市総合型地域スポーツクラブが実施しているパラリンピック・ムーブメント関連の取り組みを紹介します。

シッティングバレーボール体験会

実施日時	平成29年10月21日（土）10時～12時
実施会場	伊那市民体育館
参加者数	63人 内訳＝全日本強化指定選手11人、全日本スタッフ12人 障がい者の体験参加10人、健常者の体験参加30人
主 催	伊那市教育委員会、伊那市総合型地域スポーツクラブ
主 管	伊那市総合型地域スポーツクラブ
協 力	日本パラバレーボール協会、伊那バス観光株式会社



1 企画経緯

伊那市総合型地域スポーツクラブ運営委員からの紹介で1998年長野パラリンピック・アイススレッジ・スピードレース銀メダリストであり、シッティングバレーボール全日本男子強化選手である加藤正さんがクラブハウスに来られたのが最初の出会いです。「シッティングバレーボールで東京パラリンピックを目指している。地元の伊那で活動できる環境を整えたい」という加藤さんの意向を受け、クラブとして「シッティングバレーボール」への取り組みが始まりました。

今回は、シッティングバレーボールという競技について知ってもらい、伊那にシッティングバレーボール教室が存在し地域でも活動できることを周知するために体験会を企画しました。体験会では、全日本強化指定選手を招くことで、日本トップクラスのプレーを実際に見て、障がい者スポーツを自ら体感してもらうことが狙いです。

教室や体験会を開催するにあたり、シッティングバレーボールの用具も必要です。障がい者スポーツの用具は、その競技専用のものが多く、高価なものも少なくありません。体験会のハード面とソフト面を充実させるために助成金をさがしました。

2 企画内容

全日本男子強化指定選手によるデモンストレーション(全日本強化指定選手11名参加)
全日本強化指定選手と一緒にシッティングバレーボール体験会

3 課題

- ① 障がい者スポーツは専用用具が必要となるため、環境整備に費用がかかります。
- ② 協力者、ボランティアの人々をいかにして集めるか が重要です。会場設営の準備作業、終了後の後片付け、球出しや球拾いなどの練習補助などで人員が不可欠です。さらに広報活動や事務処理面でも人が必要になります。

4 リスクマネジメント

お尻を床につけてプレーするため、座位バランスが取れない場合や褥瘡(じよくそう=床ずれ)の恐れがある場合などは対応が難しいので、事前に障がいの種類を確認しておく必要があります。

また、知的・精神など障がいは一人ひとり違うことから一人ひとりに対して丁寧なコミュニケーションをとることが大切です。

5工夫したポイント

伊那市からの提案・委託を受け、当クラブが日本パラバレーボール協会との調整にあたり実現しました。体験会に合宿誘致を合わせることで会場使用料などの費用面を抑えることに成功しました。

また、合宿誘致と合わせたことで行政と民間企業との協働事業にすることができました。

6

参加者・運営側の声

参加者の声(実施後)

- このようなスポーツがあることを初めて知りました。
- 体験会を見て興味が湧きました。
- 障がいがあってもスポーツができることを知り、教室に参加したいと思いました。
- 強化選手のデモはスピード感があってすごいと思いました。
- 色々な人(障がいの違い)が参加していて楽しそうでした。
- もっと知られるようになったらいいですね。

運営者の声(実施後)

- 障がい者スポーツは、プレーする人と同人数、もしくはそれ以上のスタッフ陣容が必要であると感じました。

7

国内大会出場を視野 ボランティアと指導者の増員が課題

2016年秋に設立され当クラブに所属するシッティングバレーボールチーム「信州BlockMarket」は、毎週木曜日に練習を行っています。20名以上集まることも多く、盛り上がっています。来年度は国内大会への参加を見据えて練習に励んでいます。体験会では多くのメンバーが協力者・参加者として参画し、体験会後にはホームページや電話での問い合わせも増えています。

障がい者スポーツでは、ネットやコートを設営する作業など、陰で支える人の存在が重要となります。障がい者スポーツに理解のあるボランティアや障がい者スポーツの指導者を増やしていくことが今後の課題です。

(伊那市総合型地域スポーツクラブ マネジャー 齋藤 聡史)

クラブ プロフィール

設立年月日 平成20年4月1日

所在地 長野県伊那市

特徴 会員向けの講座が130講座を超え、スポーツに限らず芸術や文化活動も取り入れている。市内の学校と連携をしての部活動支援が広がっている。最近では子育て支援事業としてマタニティーから保育園に入るまでを長期的にサポートする「すくすくプラン」が人気を呼んでいる。

連絡先 〒396-0026 長野県伊那市西町5830-1市民体育館附属施設1階
 電話番号 0265-73-8573
 FAX 0265-98-0270
 E-Mail inasougo@valley.ne.jp
 URL <http://inasougo.com/>



全日本男子強化指定選手によるデモンストレーション



体験会 集合写真



体験会



普段の活動の様子